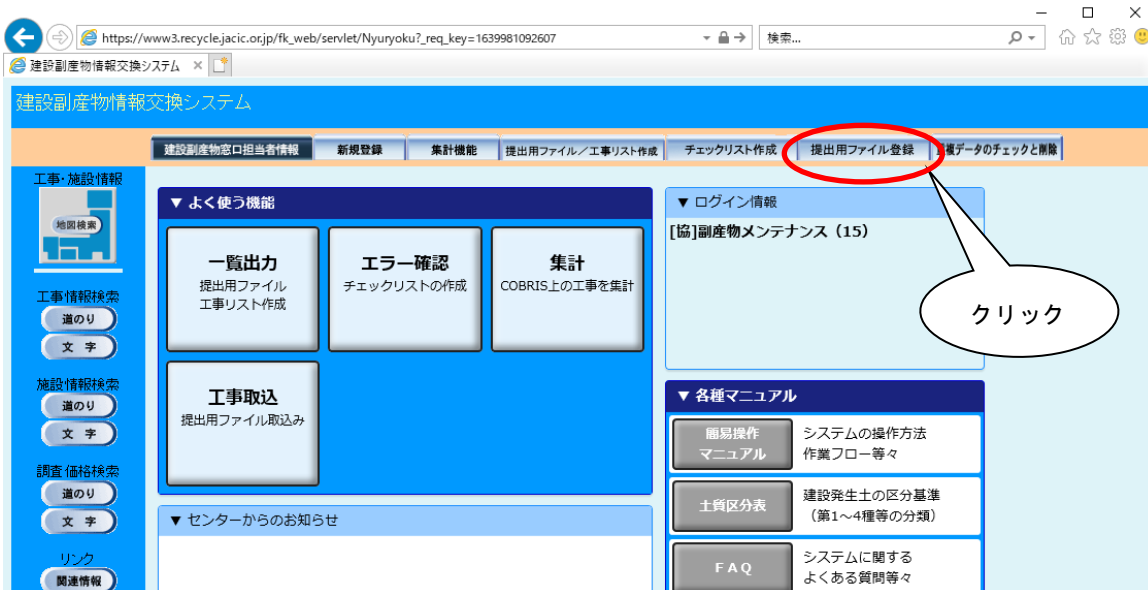


9. 1 CREDAS 入力システムチェックリストを作成する

本システムでは「CREDAS 入力システム」で作成した提出用ファイルについて、建設リサイクル関連様式の登録の情報と同様にチェックリストを出力することができます。

チェックリストの出力する手順を以下に示します。

- ① 「建設副産物窓口担当者情報」画面から提出用ファイル登録 ボタンをクリックします。



9 CREDAS 入力システムチェックリストを作成・提出用ファイルを登録する

- ② 「提出用ファイル登録機能」画面が表示されましたら、検索条件を入力、調査年度の指定、アップロードする提出用ファイルの指定をします。

検索条件等の入力が終わりましたら、**チェック開始** ボタンをクリックします。

建設副産物情報交換システム

チェックリスト作成・提出用ファイル登録機能

建設副産物窓口担当者情報 | 新規登録 | 集計機能 | 提出用ファイル/工事リスト作成 | **チェックリスト作成** | 提出用ファイル登録 | 重複データのチェックと削除

工事・施設情報

工事情報検索
道のり
文字

施設情報検索
道のり
文字

調査価格検索
道のり
文字

リンク
関連情報

CREDas入力システム(廃止)の提出用ファイル登録機能

概要:

この機能では、過去にCREDas入力システム(廃止)で作成した提出用ファイルをCOBRISへアップロードし、チェックリストの作成やCOBRISのデータベースへ登録することができます。COBRISのデータベースへ登録することで、COBRISの工事情報として一元管理が行えるようになります。

- ・チェックリストの作成、提出用ファイルの登録ができるデータは、建設副産物情報センターへお問い合わせください。
- ・なお、本省リサイクルホームページの「建設リサイクル報告様式」のデータを取得することはできません。

1. 条件の指定

調査区分	計画及び実施
工事場所(大分類)	指定無し
(中分類)	指定無し
(小分類)	指定無し
発注機関(大分類)	指定無し
(小分類)	指定無し

チェックの対象とする工事の条件の指定を行います。指定された条件に該当する工事のみチェック対象となります。すべてチェックする場合は、初期設定のままとしてください。

2. 調査年度の指定

2021年度

チェックする対象工事の調査年度を指定します。ここで指定した年度以外の工事があった場合、チェックリストにエラーとして出力されます。

3. アップロードする提出用ファイルの指定

参照...

選択するファイルは、事務所ごとに分割するなど、なるべくファイルサイズを小さくしてチェックを行ってください。あまりファイルサイズが大きすぎると時間がかかりサーバとの通信が切断されたり、サーバに負荷がかかってしまいます。お手数ですが、ご協力お願い致します。

チェックリストの出力を行う、CREDas入力システムで作成した提出用ファイルを指定します。

チェック開始

注意！
「Internet Explorer」をご利用の方は、「チェックリストの作成」を実行する前に、必ず「確認」を行って頂く必要があります。ポップアップブロックの解除方法につきましては、こちらをご覧ください。
→ ポップアップブロックの解除方法

クリック

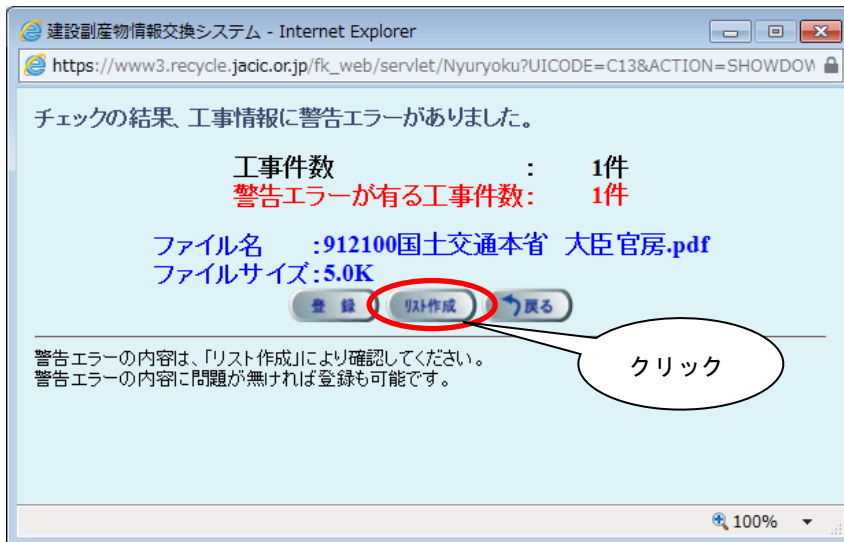
【調査区分の項目説明】

項 目	説 明
計画及び実施	工事情報の「計画」、「実施」の両方をチェックするときに選択します。 1) 工事情報で「計画」のみが登録されているとき →工事情報の「計画」がチェックされる 2) 工事情報で「実施」のみが登録されているとき →工事情報の「実施」がチェックされる 3) 工事情報で「計画」と「実施」が登録されているとき →工事情報の「計画」、及び「実施」がチェックされる
実施※	工事情報の「実施」のみチェックするときに選択します。 1) 工事情報で「計画」のみが登録されているとき →チェックされません 2) 工事情報で「実施」のみが登録されているとき →工事情報の「実施」がチェックされる 3) 工事情報で「計画」と「実施」が登録されているとき →工事情報の「実施」のみがチェックされる
計画	工事情報の「計画」のみチェックするときに選択します。 1) 工事情報で「計画」のみが登録されているとき →工事情報の「計画」がチェックされる 2) 工事情報で「実施」のみが登録されているとき →チェックされません 3) 工事情報で「計画」と「実施」が登録されているとき →工事情報の「計画」のみがチェックされる
指定無し (最新調査区 分のみ)	工事情報の最新調査区分をチェックするときに選択します。 1) 工事情報で「計画」のみが登録されているとき →工事情報の「計画」がチェックされる 2) 工事情報で「実施」のみが登録されているとき →工事情報の「実施」がチェックされる 3) 工事情報で「計画」と「実施」が登録されているとき →工事情報の「実施」のみがチェックされる

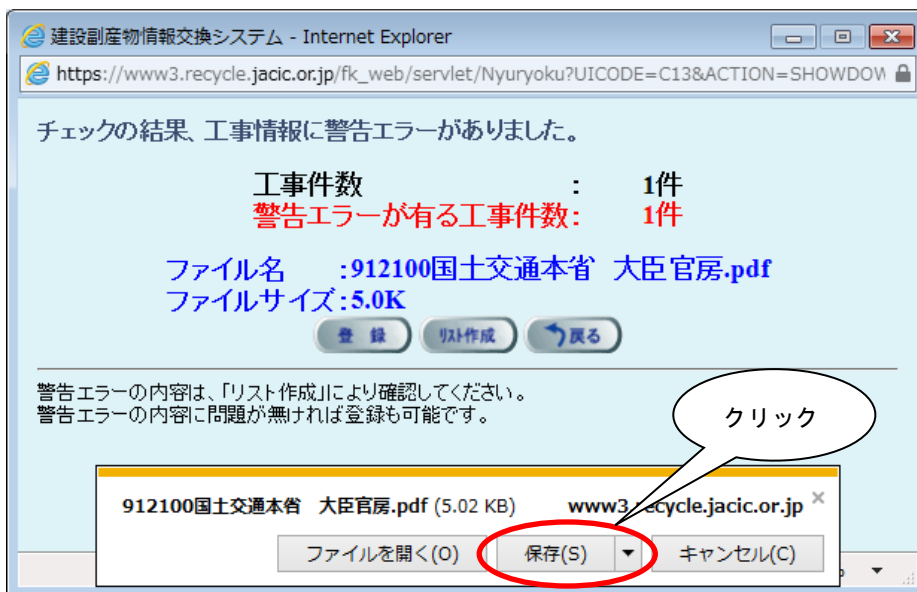
※ 建設副産物実態調査のためのチェックを行う場合は、「調査区分」を「実施」にして、

チェック開始 ボタンをクリックしてください。

- ③ チェック結果を表示するウィンドウが表示されましたら、**リスト作成** ボタンをクリックします。



- ④ ウィンドウが表示されましたら、**保存** ボタンをクリックします。
次に[保存する場所]を選択し、**保存** ボタンをクリックします。



注意：パソコンの設定によってはこの画面が表示されない場合があります。

9 CREDAS 入力システムチェックリストを作成・提出用ファイルを登録する

⑤ZIP 圧縮ファイルの場合、解凍を実行し、解凍後のPDFファイル開くとチェックリストが表示されます。PDFファイルを開くには、Acrobat Reader が必要です。なお、チェックリストの内容に関する解説は別途「チェックリスト解説書（COBRIS建設副産物窓口担当者用）」を参照してください。

【チェックリスト解説書ダウンロード先】http://www.recycle.jacic.or.jp/download/down_menu.html

チェックリスト
国土交通本省 大臣官房
作成日: 2021/12/20

【検索条件】 調査区分: 計画・実施 工事場所: 指定なし 発注機関: 指定なし

工事ID: 1 調査区分: 計画 工事名称: テスト 1/1

発注担当者: 工事種類: A-1 築堤 (河川)
請負金額: 100万円 工期: H28年4月1日～H28年5月1日

発生箇所	入力値	エラー内容 (※は必須)	コメント
工期 (終了) 様式2-【コンクリート塊】 現場内利用量	H28/5/1 100.0	※3. 対象年度 19. 不整合	竣工年月日がH33年度以外です。(対象はH33年度竣工工事です。) 対応する現場内利用が無いが、供給元が「現場内」となっていません。